

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	4020-3	(H.24)No.	4020-3
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	一般市道整備事業(用地対策室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	用地対策室	米山 賢	

会計区分	事業コード	393503
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 土木費	一般市道整備事業	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 道路新設改良費	一般市道整備事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	4	総合的な交通対策の推進
	施策	2	道路整備
	小施策	2	市内道路網の整備
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
生活道路の整備を進め、快適な道路環境及び地域間の道路ネットワークの形成を図ります。
事業内容
市内全域から要望のある、地域内生活道路の局部改良や道路側溝等の整備を実施し、既存道路を活用しながら計画的に実施します。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	市道改良(8路線)39,167千円 ・用地買収 4路線 ・補償補填 8件  市道改良等委託料1,537千円 ・公図訂正・道路残地草刈等  事務費1,449千円	市道改良(用地買収・補償)2,900千円 ・用地買収 A=180m <sup>2</sup> ・補償補填 N=1式  ・市内全域 用地・補償費 16,500千円	市道改良 ・委託費 ・用地費 ・補償費 ・事務費	市道改良 ・委託費 ・用地費 ・補償費 ・事務費	市道改良 ・委託費 ・用地費 ・補償費 ・事務費

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>42,153千円</b>	<b>16,900千円</b>	<b>5,250千円</b>	<b>5,510千円</b>	<b>5,790千円</b>
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債		16,900	5,200	5,500	5,700
その他( )					
一般財源	(0) 42,153	0	50	10	90
人工数					
職員	0.90人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人
臨時職員等	0.20人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 7,270千円</b>	<b>4,360千円</b>	<b>4,360千円</b>	<b>4,360千円</b>	<b>4,360千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 49,423千円</b>	<b>21,260千円</b>	<b>9,610千円</b>	<b>9,870千円</b>	<b>10,150千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
地域内生活道路の改良に取り組んでいますが、限られた予算の中で地域の要望等を考慮し進めていきます。	財政状況の厳しい中ではありますが、優先順位を決め計画的な整備を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	生活道路の改良により、地域の安全性・利便性の向上が図られ、生活環境の改善に繋がることができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある( 検討内容を記載 )	地元と十分な協議を行い事業を進めます。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	<b>継続(現行)</b>
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
生活道路の安全対策等の向上を目指します。	